



2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月12日

上場会社名 株式会社デザインワン・ジャパン 上場取引所 東
 コード番号 6048 URL <https://www.designone.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 靖雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 田中 誠 (TEL) 03(6421)7438
 四半期報告書提出予定日 2021年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	907	△10.2	115	△30.3	127	△25.2	147	27.5
2020年8月期第2四半期	1,010	—	165	—	170	—	115	—

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 157百万円(32.7%) 2020年8月期第2四半期 118百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	9.98	9.95
2020年8月期第2四半期	7.67	7.62

(注) 2019年8月期第4四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2020年8月期第2四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第2四半期	3,492	3,201	91.6
2020年8月期	3,382	3,105	91.8

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 3,199百万円 2020年8月期 3,104百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年8月期	—	0.00	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,815	△5.7	5	△97.5	6	△97.2	64	△58.1	4.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	15,161,300株	2020年8月期	15,116,300株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	426,258株	2020年8月期	160,658株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	14,801,238株	2020年8月期2Q	15,112,285株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予測等の将来に関する記載につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の影響を受け、2021年1月には緊急事態宣言が再度発令されるなど、先行きが不透明で極めて厳しい環境が継続しております。

このような経営環境のもと、当社グループは「Webマーケティング技術」や「システム開発力」を活かし、店舗情報口コミサイト「エキテン」を中心にサービスを提供するとともに、子会社を通じた事業の多角化を積極的に促進いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、「エキテン」における有料店舗会員数が減少したことを主因として、売上高は907,879千円（前年同四半期比10.2%減）となりました。利益につきましては、販売費及び一般管理費の抑制に努めたものの売上高の減少の影響が大きく、営業利益115,147千円（前年同四半期比30.3%減）、経常利益127,490千円（前年同四半期比25.2%減）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益を第1四半期に計上したことにより、147,684千円（前年同四半期比27.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結累計期間より、従来の「インターネットメディア事業」の単一セグメントから、店舗情報口コミサイト「エキテン」による「インターネットメディア事業」、システムの受託開発をはじめとした「DXソリューション事業」の2つの報告セグメントと、「その他」の3区分のセグメントに変更しております。

(インターネットメディア事業)

当社グループの主力事業である店舗情報口コミサイト「エキテン」におきましては、店舗獲得を進めるために、無料店舗会員の獲得に向けたWebマーケティング施策の実施、および各種キャンペーン等を行いました。また、日本マイクロソフト株式会社が運営する検索エンジン「Microsoft Bing」との連携を図り、同サイトの検索結果に連動したエキテンの店舗情報の提供を開始いたしました。

しかしながら、顧客である店舗においては新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の影響を受けた結果、受注件数は回復してきたものの解約件数が増加いたしました。

このため、当第2四半期連結会計期間末における「エキテン」の無料店舗会員数は255,256店舗、有料店舗会員数は17,583店舗（前連結会計年度末比706店舗減少）となりました（販促のための有料掲載サービス利用料金の無料適用先は、無料店舗会員数に含んでおります）。

この結果、インターネットメディア事業の売上高は816,159千円、セグメント利益は154,139千円となりました。

(DXソリューション事業)

ベトナムのシステム開発子会社であるNitro Tech Asia Inc Co. Ltd.のローコストおよび中小案件における対応力といった優位性を活かして、順調に受注を拡大いたしました。

この結果、DXソリューション事業の売上高は62,083千円、セグメント利益は4,543千円となりました。

(その他)

前連結会計年度に子会社化した株式会社昼jobの人材紹介サービスが、堅調に推移し、期初から連結の業績に寄与しております。

この結果、その他事業の売上高は45,362千円、セグメント利益は4,756千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ109,768千円増加し、3,492,009千円となりました。

これは主に、有価証券の減少（前連結会計年度末比100,277千円減）、仮払金が減少したことによる流動資産その他の減少（前連結会計年度末比66,812千円減）等がありましたが、満期保有目的債券の償還等による現金及び預金

の増加（前連結会計年度末比252,423千円増）、投資有価証券が増加したことによる投資その他の資産の増加（前連結会計年度末比30,622千円増）等によるものです。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ13,950千円増加し、290,395千円となりました。

これは主に、未払金の減少（前連結会計年度末比22,061千円減）、賞与引当金の減少（前連結会計年度比1,478千円減）等がありましたが、未払法人税等の増加（前連結会計年度末比22,809千円増）、未払消費税等が増加したことによる流動負債その他の増加（前連結会計年度末比15,511千円増）等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ95,818千円増加し、3,201,613千円となりました。

これは主に、自己株式の取得による減少（前連結会計年度末比62,704千円減）等がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加（前連結会計年度末比147,684千円増）等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ252,123千円増加し、2,656,846千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれぞれの主な要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により得られた資金は、160,120千円（前年同四半期は、184,771千円の収入）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益219,922千円、未払消費税の増加額11,324千円、のれん償却費15,442千円、減価償却費6,862千円、前払費用の減少額4,980千円の収入要因及び、投資有価証券売却益95,383千円、法人税等の支払額31,430千円、未払金の減少額22,215千円、売上債権の増加額13,575千円、未払費用の減少額3,006千円の支出要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により得られた資金は、153,156千円（前年同四半期は、90,508千円の収入）となりました。

これは主に、投資有価証券の取得による支出87,535千円があった一方で、投資有価証券の売却による収入131,899千円、有価証券の売却による収入100,000千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により使用した資金は、62,044千円（前年同四半期は、26千円の収入）となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出62,704千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月13日の「2020年8月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,018,223	2,270,646
売掛金	106,294	119,082
有価証券	500,277	400,000
仕掛品	4,587	8,660
貯蔵品	3,559	4,421
その他	127,248	60,435
貸倒引当金	△8,584	△11,496
流動資産合計	2,751,605	2,851,750
固定資産		
有形固定資産	63,817	59,643
無形固定資産		
のれん	136,590	122,197
その他	11,301	8,869
無形固定資産合計	147,892	131,066
投資その他の資産	418,925	449,547
固定資産合計	630,635	640,258
資産合計	3,382,240	3,492,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	1,380	1,380
未払金	130,089	108,027
未払法人税等	39,262	62,072
役員賞与引当金	131	27
賞与引当金	1,986	508
ポイント引当金	977	930
その他	65,773	81,285
流動負債合計	239,601	254,231
固定負債		
長期借入金	5,290	4,600
資産除去債務	31,553	31,563
固定負債合計	36,843	36,163
負債合計	276,444	290,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	648,105	648,780
資本剰余金	628,105	628,780
利益剰余金	1,866,623	2,014,307
自己株式	△37,482	△100,186
株主資本合計	3,105,352	3,191,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	503	7,063
為替換算調整勘定	△1,633	705
その他の包括利益累計額合計	△1,129	7,768
新株予約権	370	54
非支配株主持分	1,202	2,108
純資産合計	3,105,795	3,201,613
負債純資産合計	3,382,240	3,492,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
売上高	1,010,861	907,879
売上原価	107,985	97,885
売上総利益	902,875	809,994
販売費及び一般管理費	737,705	694,847
営業利益	165,170	115,147
営業外収益		
受取利息	834	1,390
受取配当金	—	36
投資有価証券売却益	—	3,268
違約金収入	4,452	3,452
助成金収入	—	3,754
その他	62	1,387
営業外収益合計	5,349	13,290
営業外費用		
支払利息	—	59
為替差損	125	128
投資事業組合運用損	—	547
支払手数料	—	210
営業外費用合計	125	946
経常利益	170,394	127,490
特別利益		
投資有価証券売却益	—	92,114
新株予約権戻入益	30	316
特別利益合計	30	92,431
税金等調整前四半期純利益	170,424	219,922
法人税、住民税及び事業税	84,282	53,738
法人税等調整額	△29,810	17,632
法人税等合計	54,472	71,370
四半期純利益	115,952	148,551
非支配株主に帰属する四半期純利益	106	867
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,846	147,684

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	115,952	148,551
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	6,559
為替換算調整勘定	2,685	2,339
その他の包括利益合計	2,685	8,898
四半期包括利益	118,637	157,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,531	156,583
非支配株主に係る四半期包括利益	106	867

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	170,424	219,922
減価償却費	7,828	6,862
のれん償却額	6,700	15,442
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,350	3,752
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	33	△104
賞与引当金の増減額(△は減少)	419	△1,489
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△104	△47
受取利息	△834	△1,390
受取配当金	—	△36
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△95,383
支払利息	—	59
助成金収入	—	△3,754
投資事業組合運用損益(△は益)	—	547
為替差損益(△は益)	125	—
売上債権の増減額(△は増加)	5,388	△13,575
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,977	△4,747
前払費用の増減額(△は増加)	10,913	4,980
未払金の増減額(△は減少)	△6,882	△22,215
未払費用の増減額(△は減少)	△8,932	△3,006
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	△640	502
預り金の増減額(△は減少)	△2,867	4,191
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,203	11,324
その他	△7,933	63,914
小計	183,516	185,747
利息及び配当金の受取額	—	2,109
利息の受取額	1,535	—
利息の支払額	—	△59
助成金の受取額	—	3,754
法人税等の支払額	△3,073	△31,430
法人税等の還付額	2,792	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	184,771	160,120
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△491	—
有価証券の売却による収入	100,000	100,000
投資有価証券の取得による支出	△9,000	△87,535
投資有価証券の売却による収入	—	131,899
投資事業組合からの分配による収入	—	8,892
敷金の差入による支出	—	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	90,508	153,156
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△690
株式の発行による収入	27	1,350
自己株式の取得による支出	—	△62,704
配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	26	△62,044
現金及び現金同等物に係る換算差額	582	889
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	275,889	252,123
現金及び現金同等物の期首残高	2,399,903	2,404,723
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,675,792	2,656,846

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

当社グループはインターネットメディア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	インターネ ットメディア 事業	DXソリュー ション事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	816,135	46,381	862,517	45,362	907,879	—	907,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24	15,701	15,725	—	15,725	△15,725	—
計	816,159	62,083	878,243	45,362	923,605	△15,725	907,879
セグメント利益	154,139	4,543	158,682	4,756	163,439	△48,292	115,147

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、HRソリューション事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△48,292千円には、セグメント間取引消去556千円、のれん償却額△15,442千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△33,407千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

従来、量的基準より判断して、当社の報告セグメントは「インターネットメディア事業」のみとなるため、セグメント情報の記載を省略しておりましたが、第1四半期連結会計期間において、量的な重要性が増したため、報告セグメントを従来の単一セグメントから、「インターネットメディア事業」、「DXソリューション事業」の2区分に変更し、報告セグメントに含まれない事業セグメントを「その他」としてセグメント情報を開示しております。

なお、市場、顧客の種類及びサービスの内容が概ね類似している事業セグメントを集約しております。

「DXソリューション事業」は、ベトナムのダナンにあるシステムの開発企業で、低コストで高品質なオフショア開発・ラボ型開発等で長年実績のある子会社のNitro Tech Asia Inc Co. Ltd.を通じて行う日本企業向けのシステム開発事業であります。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報を当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分方法により作成した情報については、必要な財務情報を遡って作成することが実務上困難であるため、開示を行っておりません。

また、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は単一セグメントであることから、前第2四半期連結累計期間の区分方法により作成した当第2四半期連結累計期間のセグメント情報の記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。